

HPラック接続キット

インストレーション インストラクション



取り付けを開始する前に、
必ずこのカードをお読みください。

© Copyright 2005 Hewlett-Packard Development Company, L.P.

本書の内容は、将来予告なしに変更されることがあります。HP製品およびサービスに対する保証については、当該製品およびサービスの保証規定書に記載されています。本書のいかなる内容も、新たな保証を追加するものではありません。本書の内容につきましては万全を期しておりますが、本書中の技術的あるいは校正上の誤り、脱落に対して、責任を負いかねますのでご了承ください。

本製品は、日本国内で使用するための仕様になっており、日本国外で使用される場合は、仕様の変更を必要とすることがあります。

本書に掲載されている製品情報には、日本国内で販売されていないものも含まれている場合があります。

2005年9月（初版）
製造番号 391320-191

このデバイスについて

HPラック接続キットを使用すると、同じシリーズ（HPラック10000シリーズおよび10000 G2シリーズ）、高さ、および奥行き複数のラックを接続することができます。たとえば、2つのHPラックモデル10622（22U）は、2つのHPラックモデル10842（42U）と同様に接続できます。

キットの内容

取り付けに必要な品目を以下に示します。

- 24インチ接続ブラケット（6）
- 600mm接続ブラケット（6）
- T-30トルクスネジ（15）

このキットには、部品によっては余分な数量が含まれている場合があります。必要に応じてご使用ください。

必要な工具

トルクスドライバ（T-30）が必要です。

ラックに関する注意

ここで説明する手順を開始する前に、必ず、次の注意を読んで理解しておいてください。

⚠ 警告：けがや装置の損傷を防止するために、次の点に注意してください。

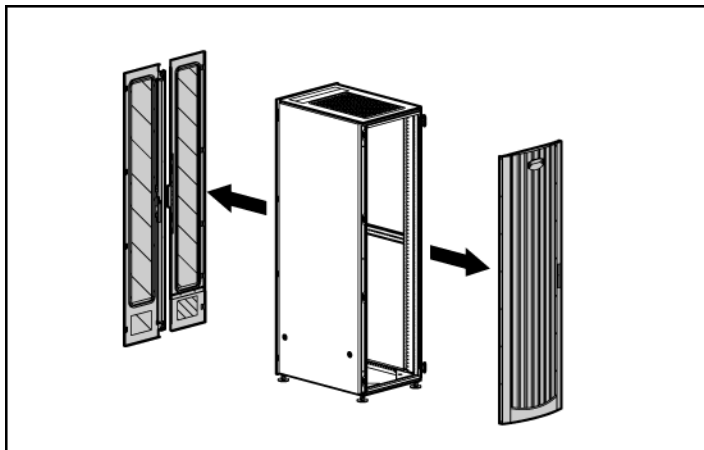
- ラックの水平脚を床まで延ばしてください。
- ラックの全重量が水平脚にかかるようにしてください。
- 1つのラックだけを設置する場合は、ラックに固定脚を取り付けてください。
- 複数のラックを設置する場合は、ラックを連結してください。
- コンポーネントは一度に1つずつ引き出してください。一度に複数のコンポーネントを引き出すと、ラックが不安定になる場合があります。
- ラックを接続する場合は、同じシリーズ、高さ、および奥行きラックのみを接続してください。

ラック接続キットの取り付け

警告： けがやラックと装置の損傷を防止するために、接続するラックは、このカードに記載されている手順に従って、必ず、正しく配置し、しっかりと接続してください。配置や接続が適切でないと、ラックが不安定になる場合があります。

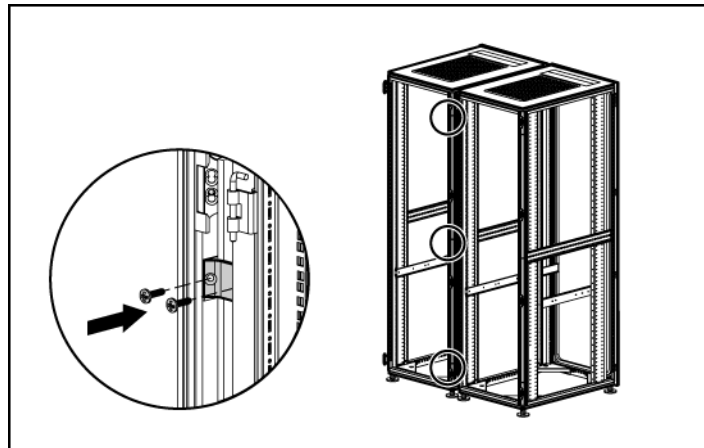
注： ラックの外観は、購入したラックのモデルによって異なる場合があります。

1. フロントドアとリアドアを取り外します。



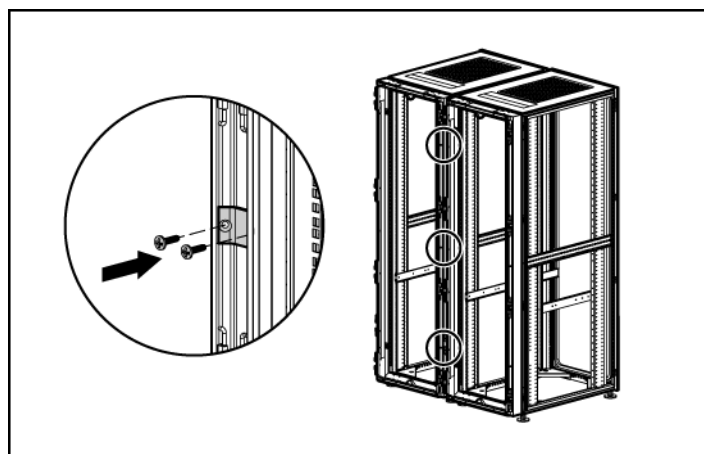
2. 以下の手順に従ってサイドパネルを取り外します。（各ラックで、接続する方の側面に取り付けられている場合）
3. 接続する2つのラックの側面を合わせて配置します。ラックの水平脚がしっかりとした（ひび割れや開口部がない）床に設置されていることを確認します。

4. 床の様式に合わせて、24インチまたは600mm接続ブラケットを使用して、各ラックセットの正面と背面に接続ブラケットを3つずつ取り付けます。1つの接続ブラケットに2本のT-30トルクスネジを使用します。

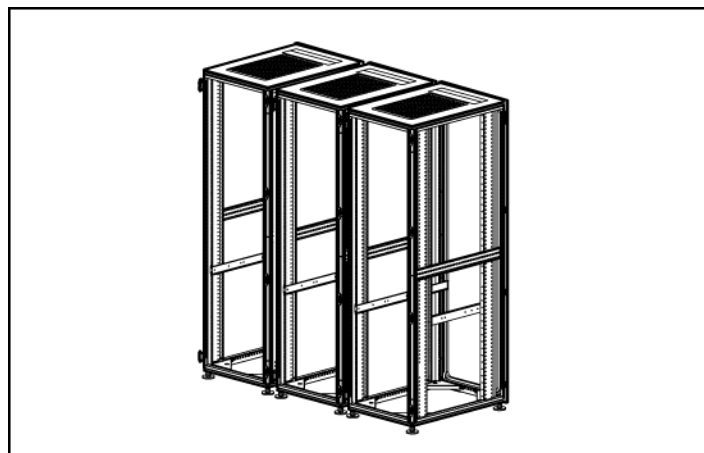


-または-

HP製のラックにリア拡張フレームを取り付けている場合は、リア拡張フレームを取り外す必要はありません。リア拡張フレームに接続ブラケットを3つずつ取り付けます。1つの接続ブラケットに2本のT-30トルクスネジを使用します。



5. 他のラックも同様に接続します。



6. 両側面にサイドパネルを取り付け、フロントドアとリアドアを元に戻します。

以上で取り付けは完了です。